

博物館からのお知らせ

博物館市民講座 「宜野湾の自然(動物編)」 受講生募集

市内で見られる身近な動物を紹介しながら、宜野湾の自然についてお話します。

日時 7月9日(日)
14:00～16:00

場所 博物館 2階研究室
講師 千木良 芳範(博物館長)

受講料 無料
定員 50名(申込制 先着順)
申込期間 6月21日(水)～受付開始
※定員に達し次第締め切ります。
受付時間 9:00～17:00

新刊案内! 『ぎのわんのサングウチャー』

サングウチャーは、旧暦3月3日に行われる行事です。宜野湾市でも戦前までは女性のお祭りとして、各地で行われていましたが、今では我如古区と宜野湾区で継承するのみです。この本では、行事の様子や体験談を紹介しています。また、現在の我如古区と宜野湾区の祭りの様子を収録したDVD付です。

ぎのわんのサングウチャーは、どんな行事だったのでしょうか? ぜひ、この本でお確かめください!
■価格 2,000円(税込)

第2版出来! 『宜野湾 戦後のはじまり』 (第2版)

宜野湾の戦後初期の様子や人びとの暮らし、戦跡などを紹介しています。これからわかる歴史の日々を、戦争と平和について考えてみませんか。

■価格 700円(税込)
■販売 市立博物館



今回のリニューアルでは、見るだけでなく、体験できるブースの充実を図りました。来館して宜野湾市の歴史をぜひ体感してみてください。



市立博物館 ☎87009317
開館時間 9時～17時(入館は16時30分)
休館日 毎週火曜日、祝日 入場料 無料

宜野湾市立博物館
学芸係長 平敷 兼哉

テーマに「体感する宜野湾の生活史」をコンセプトとしています。新たに自然や戦後史のコーナーを設け、各コーナーのパネルを新しくし、宜野湾の最新情報を紹介しています。また、実物資料や体験コーナー、タブレットを使つての映像コーナーも充実しています。この機会にぜひ、宜野湾の先人のくらしの知恵を体感してみてください。

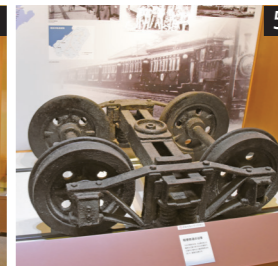
1 現在の宜野湾市の地形模型は、リニューアル前と変わらず不動のセンターです。
2 国指定史跡の「大山貝塚」から出土した大山式土器も新たに展示しました。



7 リニューアルオープンのテープカット
8 大正～昭和初期の宜野湾村の人びとの暮らしを、家と民具で紹介します。
9 実際にさわって体験できる、体験ブースも充実しています。



3 4 以前より照明を明るくし、人びとの暮らしの変化が分かるように情報量を増やしました。円形の展示室には、壁面に過去の歴史、中央には現在の宜野湾市の地形模型を配置し、過去と現在のまちの比較ができるようにしました。
5 「ケービン台車」。沖縄県管轄鉄道とは1914(大正3)年に開業した鉄道です。この台車は現在、市立博物館にしか残っていない資料です。
6 市内外の学生も歴史・文化を学ぶため利用しています。



見て、さわって、
体験してみよう!

体感する宜野湾の生活史

4月22日(土)に市立博物館の常設展示室がリニューアルオープンしました。平成11年に開館して初めての展示室のリニューアルで、市関係者をはじめ、学校、自治会、博物館友の会、関係機関の方々、60名余が参加しました。展示は、「宜野湾の生活の知恵」を

宜野湾の歴史・文化・自然の殿堂

市立博物館展示室 リニューアルオープン!



市立博物館
イメージキャラクター
天女ちゃん

市に関する考古・歴史・民俗資料の最新情報を利用者の皆さまへ提供し、宜野湾市の再発見の意味を込めてリニューアルされました。

